

和歌山県立医科大学大学院学則施行細則

制 定 平成 18 年 4 月 1 日 和医大規則第 20 号
最終改正 令和 3 年 3 月 10 日 和医大規程第 66 号

第 1 章 総 則

(趣旨)

第 1 条 この細則は、和歌山県立医科大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(入学時期)

第 2 条 大学院学則第 8 条の規定により、医学研究科委員会又は保健看護学研究科委員会（以下「研究科委員会」という。）の議を経て、和歌山県立医科大学大学院（以下「本大学院」という。）の入学時期は、4 月 1 日と 10 月 1 日とする。

(入学志願)

第 3 条 大学院医学研究科修士課程又は保健看護学研究科博士前期課程（以下「修士課程」という。）に入学を志願する者は、医学研究科においては特別研究科目を、保健看護学研究科においては専門領域科目を指定して所定の手続により志願書を提出しなければならない。

2 大学院医学研究科博士課程又は保健看護学研究科博士後期課程（以下「博士課程」という。）に入学を志願する者は、医学研究科においては志願する専攻と主科目を、保健看護学研究科においては専門領域を指定して所定の手続により志願書を提出しなければならない。

第 2 章 長期履修制度

(長期履修制度の対象学生)

第 4 条 大学院学則第 7 条の規定により、大学院の長期にわたる教育課程の履修（以下「長期履修制度」という。）を適用される者（以下「長期履修生」という。）は、次に掲げる 学生とする。

(1) 社会人学生

(2) 医学研究科長又は保健看護学研究科長（以下「研究科長」という。）が特に必要と認めた学生

(医学研究科の長期履修期間)

第 5 条 長期履修生の履修期間は、修士課程においては 2 年 6 月以上 4 年以内の期間で、博士課程においては 4 年 6 月以上 8 年以内の期間で、申請に基づき、医学研究科委員会の審議により個別に定める。

2 標準修学年数を超える履修期間の単位は、1 年又は半年単位とする。

(保健看護学研究科の長期履修期間)

第 5 条の 2 長期履修生の履修期間は、博士前期課程においては 2 年以上 4 年以内の期間で、博士後期課程においては 3 年以上 6 年以内の期間で、申請に基づき、保健看護学研究科委員会の審議により個別に定める。

2 標準修学年数を超える履修期間の単位は、1 年単位とする。

(長期履修制度の申請の時期)

第 6 条 長期履修制度の申請は、原則として大学院に入学の時とし、所定の長期履修申請書（別記 1 号様式）を学長に提出するものとする。

(長期履修期間の延長)

第 7 条 長期履修期間の延長は認めない。

(長期履修生の休学期間)

第 8 条 長期履修生の休学期間は、通算して 4 年を限度とする。

(長期履修生の最大在学期間)

第 9 条 長期履修生の在学期間の限度は、延長された履修期間にかかわらず、修士課程においては 4 年、医学研究科博士課程においては 8 年、保健看護学研究科博士後期課程においては 6 年の期間とする。ただし、休学期間を除くものとする。

(長期履修生の在学期間満了前の修了)

第 10 条 長期履修生があらかじめ認められた在学期間満了前に課程修了に必要な単位を修得し、かつ課程修了に必要な研究指導を受けたと研究科委員会が認めた場合は、あらかじめ

め認められた在学期間を短縮して課程を修了することができる。

第3章 再入学、編入学及び転入学

(選考)

第11条 大学院学則第21条の第1項に規定する選考は、和歌山県立医科大学大学院医学研究科入学者選抜試験施行規程第2条から第10条又は和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科入学者選抜試験施行規程第2条から第10条までの規定を準用して、行うものとする。

(志願書等の提出)

第12条 他の大学院に在学する者で本大学院に編入学又は転入学を志願するものは、所定の志願書(別記第2号様式)に在学する大学院の長の推薦書を添えて、提出しなければならない。

(入学前の既修得単位の認定)

第13条 大学院医学研究科においては、大学院学則第21条の第1項の規定により入学を許可された者が入学前に大学院において履修した授業科目について修得した単位の全部又は一部を、その授業科目の内容に応じて、入学後の本大学院における授業科目の主科目又は副科目の履修により修得したものとみなすことができる。

第13条の2 大学院保健看護学研究科においては、大学院学則第21条の第1項の規定により入学を許可された者が入学前に大学院において履修した授業科目について修得した単位の全部又は一部を、その授業科目の内容に応じて、入学後の本大学院における授業科目の共通科目又は専門領域科目の履修により修得したものとみなすことができる。

(入学前既修得単位認定願等の提出)

第14条 前条の認定を受けようとする者は、入学前既修得単位認定願(別記第3号様式)に入学前に在学した大学院が発行する成績証明書を添えて、提出しなければならない。

(在学期間の通算)

第15条 大学院学則第21条の第1項の規定により入学を許可された者が入学前に大学院に在学した期間の全部又は一部を、入学を許可された学年に応じて、入学後の本大学院の在学期間に通算するものとする。

第4章 授 業

(授業時間)

第16条 大学院医学研究科の授業時間は、次のとおりとする。

- 1 時限 午前8時50分から午前10時00分まで
- 2 時限 午前10時10分から午前11時20分まで
- 3 時限 午前11時30分から午後0時40分まで
- 4 時限 午後1時40分から午後2時50分まで
- 5 時限 午後3時から午後4時10分まで
- 6 時限 午後6時から午後7時10分まで
- 7 時限 午後7時20分から午後8時30分まで

第16条の2 大学院保健看護学研究科の授業時間は、次のとおりとする。

- 1 時限 午前8時50分から午前10時20分まで
- 2 時限 午前10時30分から午後0時まで
- 3 時限 午後1時から午後2時30分まで
- 4 時限 午後2時40分から午後4時10分まで
- 5 時限 午後4時20分から午後5時50分まで
- 6 時限 午後6時から午後7時30分まで
- 7 時限 午後7時40分から午後9時10分まで

(授業の方法)

第17条 授業は、講義、演習若しくは実験実習等のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

- 2 大学院学生が抄読会、臨床報告会、集談会又は研究討議会等に出席したときは、講義に出席したものとして取り扱う。
- 3 大学院学生が、抄読を担当したとき、臨床報告会において報告を担当したとき、集談会、研究討議会又は学会等において研究発表をしたとき等は、演習を行ったものとして取り扱う。
- 4 大学院学生が診療、臨床検査、手術(見学を含む。)、現地調査又は剖検(見学を含

む。)等をしたときは、実習を行ったものとして取り扱う。

5 大学院学生が学部学生の実習に対する教員の指導の補助をしたときは、実習を行ったものとみなすことができる。

6 大学院学生が主科目担当研究指導教員の承認を得て他の科目の授業を聴講したときは、当該主科目を履修したとみなしても差し支えない。

(単位の基準)

第18条 大学院学則第13条の規定に基づき、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、次の基準により単位数を計算するものとする。

(1) 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。

(2) 演習については、30時間の授業をもって1単位とする。

(3) 実験実習については、45時間の授業をもって1単位とする。

第5章 学部開講授業科目の受講

(学部開講授業科目の受講)

第19条 大学院学生は、学長の許可を得て、学部開講の授業科目を受講することができる。

(学部開講授業科目の受講科目)

第20条 前条の規定により受講できる授業科目は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 講義

(2) 演習及び実習(ただし、臨床実習は含まない。)

(3) その他、担当教授が特に許可をした授業

第21条 (削除)

(学部開講授業科目の受講の手続き)

第22条 大学院学生は、第19条及び第20条の規定に基づき学部開講の授業科目を受講しようとするときは、学長に受講願(別記第4号様式)を提出しなければならない。

2 学長は、前項の規定による受講願の提出があったときは、当該大学院学生が在籍する研究科の研究科委員会及び授業科目を開講する学部の教授会の審議を経て当該受講願に係る授業科目の受講を許可することができる。

(学部開講授業科目の単位)

第23条 大学院学生が学部開講の授業科目を受講し、所定の試験に合格した時は、本人の願いにより単位取得証明書(別記第5号様式)を交付する。ただし、医学研究科及び保健看護学研究科の単位とすることはできない。

2 前項の規定にかかわらず、研究科委員会の審議を経て学長が特に認める場合には、医学研究科又は保健看護学研究科の単位とすることができる。

(学部開講授業科目の受講料)

第24条 大学院学生が学部開講の授業科目を受講するときは、受講料は、これを徴集しない。

第6章 単位修得の認定

(単位修得の認定)

第25条 各授業科目の単位修得の認定は、試験又は研究報告等により担当研究指導教員が行うものとする。

(成績の評価)

第26条 各授業科目の成績は、優・良・可・不可の評語をもって表わし、優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。

第7章 修士課程の授業科目及び履修方法

(修士課程の授業科目及び単位数)

第27条 修士課程の授業科目及び単位数は、別表1のとおりとする。

(修士課程の履修単位)

第28条 修士課程の大学院学生は、所定の期間に専攻の授業科目中30単位以上の単位を履修しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、医学研究科においては生物学を履修してこなかった大学院

学生は、基礎生体科学の2単位を加え、32単位以上の単位を履修しなければならない。

(修士課程の履修単位の内訳)

第29条 医学研究科における前条に規定する単位は、共通教育科目、専門教育科目及び特別研究科目につき、次のように組み合わせて履修しなければならない。

(1) 共通教育科目から16単位以上を必修科目として修得する。

(2) 専門教育科目から1科目以上を選択して、講義4単位、演習2単位の合計6単位以上を修得する。

(3) 特別研究科目から特別研究8単位を修得する。

2 生物学を履修してこなかった大学院医学研究科の学生は、共通教育科目の16単位に加え、必修科目として基礎生体科学の2単位を修得しなければならない。

3 専門教育科目をもとにして、特別研究科目を選択する。

第29条の2 保健看護学研究科における第28条に規定する単位は、共通科目、専門領域科目及び特別研究科目又は課題研究科目につき、次のように組み合わせて履修しなければならない。

(1) 共通科目から必修科目6単位選択科目6単位以上を修得する。

(2) 専門領域科目から4科目以上を選択して、講義6単位、演習2単位の合計8単位以上を修得する。

(3) 特別研究科目から特別研究10単位を修得するか又は課題研究科目から実習6単位と課題研究4単位を修得する。

2 専門領域科目をもとにして、特別研究科目又は課題研究科目を選択する。

(修士課程の単位修得の認定)

第30条 医学研究科修士課程の単位修得の認定については次のように行うものとする。

(1) 共通教育科目の単位修得の認定についてはその担当教員が行い、特別研究科目担当の研究指導教員に通知するものとする。

(2) 専門教育科目の単位修得の認定については、その担当研究指導教員が行う。

(3) 特別研究科目の単位修得の認定については、その担当研究指導教員が行う。

(4) 単位修得については、毎学年末までに特別研究科目担当の研究指導教員が研究科長に報告するものとする。

第30条の2 保健看護学研究科博士前期課程の単位修得の認定については次のように行うものとする。

(1) 共通科目の単位修得の認定についてはその担当教員が行い、特別研究科目又は課題研究科目担当の研究指導教員に通知するものとする。

(2) 専門領域科目の単位修得の認定については、その担当研究指導教員が行う。

(3) 特別研究科目及び課題研究科目の単位修得の認定については、その担当研究指導教員が行う。

(4) 単位修得については、毎学年末までに特別研究科目及び課題研究担当の研究指導教員が研究科長に報告するものとする。

(修士課程の研究課題の決定)

第31条 大学院学生は、1年次の始めより、自分の希望する研究科目を決め、研究課題を研究指導教員の助言のもとに決定し、特別研究を研究指導教員の指導のもとに行い、修士論文を作成する。研究指導教員は、修士論文作成のため、特別研究の研究計画の立案、研究の遂行、論文作成等を指導する。

(修士課程の修了要件)

第32条 修士課程の修了の要件は、第28条及び第29条に規定された単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

第8章 博士課程の授業科目及び履修方法

(博士課程の授業科目及び単位数)

第33条 博士課程の授業科目及び単位数は、別表2のとおりとする。

(博士課程の履修単位)

第34条 医学研究科博士課程の大学院学生は、所定の期間に専攻の授業科目中38単位以上の単位を履修しなければならない。

2 保健看護学研究科博士後期課程の大学院学生は、所定の期間に専攻の授業科目中16単位以上の単位を履修しなければならない。

(博士課程の履修単位の内訳)

第35条 前条第1項に規定する単位は、主科目、副科目1、副科目2、特別科目（大学院共通科目講義及び大学院特別講義）の科目につき、次のように組み合わせて履修しなければならない。

- (1) 主科目から、講義12単位、演習6単位、実習6単位の合計24単位以上を修得する。
- (2) 副科目1から、講義4単位、演習2単位の合計6単位以上を修得する。
- (3) 副科目2から、講義4単位、演習2単位の合計6単位以上を修得する。
- (4) 特別科目から、2単位以上を修得する。

2 前条第2項に規定する単位は、共通科目、専門科目につき、次のように組み合わせて履修しなければならない。

- (1) 共通科目から必修科目2単位、選択科目2単位以上を修得する。
- (2) 専門科目から必修科目の後期特別研究10単位、選択科目2単位以上を修得する。
（博士課程の単位修得の認定）

第36条 医学研究科博士課程の単位修得の認定については次のように行うものとする。

- (1) 主科目の単位修得の認定については、その担当研究指導教員が行う。
- (2) 副科目の単位修得の認定については、その担当研究指導教員が行い、主科目担当研究指導教員に通知するものとする。
- (3) 特別科目の単位は、30時間の講義の受講をもって2単位とする。なお、本大学院の修士課程修了者は、第29条第1項第1号の共通教育科目の単位を修得している場合は、大学院博士課程共通科目講義を受講し、15時間の講義を受講したとみなすことができる。その講義の受講の認定は、それぞれの講義の担当教員が行い、主科目担当研究指導教員に通知するものとする。
- (4) 単位修得については、毎学年末までに主科目担当研究指導教員が研究科長に報告するものとする。

第36条の2 保健看護学研究科博士後期課程の単位修得の認定については次のように行うものとする。

- (1) 共通科目の単位修得の認定についてはその担当教員が行い、後期特別研究科目担当の研究指導教員に通知するものとする。
- (2) 専門科目の単位修得の認定については、その担当研究指導教員が行う。
- (3) 後期特別研究科目の単位修得の認定については、その担当研究指導教員が行う。
- (4) 単位修得については、毎学年末までに特別研究科目及び課題研究担当の研究指導教員が研究科長に報告するものとする。

（副科目1の選択方法）

第37条 大学院学生は、副科目1は所属する同じ専攻内から履修しなければならない。その選択に当たっては、あらかじめ主科目担当研究指導教員と相談するものとする。

（副科目2の選択方法）

第38条 大学院学生は、副科目2は所属する専攻以外から履修しなければならない。臨床系科目を主科目として選択している大学院学生については、副科目2を所属の専攻外の基礎系科目から選択するものとする。その選択に当たっては、あらかじめ主科目担当研究指導教員と相談するものとする。

（その他の副科目の選択）

第39条 大学院学生は、希望により副科目1及び副科目2以外にも、所属する専攻内外から別の副科目を履修することもできる。

（博士課程の研究課題の決定）

第40条 大学院学生は、1年次の始めより、自分の希望する研究科目を決め、研究課題を研究指導教員の助言のもとに決定し、研究指導教員の指導のもとに研究を行い、博士論文を作成する。研究指導教員は、博士論文作成のため、研究計画の立案、研究の遂行、論文作成等を指導する。

（博士課程の修了要件）

第41条 博士課程の修了の要件は、第34条及び第35条に規定された単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

第9章 大学院学生の留学の取扱い

（留学許可の基準）

第42条 大学院学則第23条の第1項の許可の基準は、次の各号のすべてに該当する留学と

する。

- (1) 留学先が本大学院と同等以上と認められる外国の大学院等であること。
- (2) 留学の目的が、単なる修練、視察等でなく、自分の研究テーマに関連する授業科目の履修又は研究従事であり、教育上有益と認められること。
- (3) 本大学院が、当該留学先との間で、あらかじめ、実施上必要とされる具体的な措置について、協議していること。ただし、やむを得ない事情により事前の協議を行うことが困難な場合は、この限りでない。

(留学の期間)

第43条 大学院学則第23条の規定に基づく留学の期間は、原則として1年以内とする。ただし、必要と認められる場合には、その期間を延長することができる。

(単位の認定)

第44条 大学院学則第23条第4項の規定に基づき、留学して修得した単位については、留学終了時に当該留学先から本大学院における相当の授業と同程度の成果を収めた旨の証明が得られた場合は、研究科委員会の議を経て、10単位を超えない範囲で、本大学院において修得したものとみなすことができる。

(休学による海外滞在)

第45条 第42条に定める基準に該当しないが、やむを得ない理由による海外滞在中で3箇月以上修学することができない場合には、これを休学として取り扱うことができる。

第10章 大学院研究生、聴講生、特別聴講学生、特別研究学生、外国人留学生及び博士研究員

(大学院研究生の入学資格、入学手続及び在学期間)

第46条 大学院研究生として本大学院に入学することのできる者は、大学院学則第18条及び

第19条の修士課程及び博士課程の入学資格に準じるものとする。

- 2 入学の許可を受けようとする者は、研究科目を記載した入学願書に履歴書及び最終学校卒業証明書を添えてこれを学長に提出しなければならない。
- 3 大学院研究生の在学期間は、1年とする。ただし、学長の許可を得てその期間を延長することができる。

(大学院研究生の研究費用の負担等)

第47条 研究のため必要な材料、薬品等の購入に要する費用は、大学院研究生の負担とする。

- 2 大学院研究生は、担当研究指導教員の承認を得なければ患者を取り扱い、又は備付けの器具、材料、薬品等を使用することができない。

(聴講生及び特別聴講学生の聴講手続及び在学期間)

第48条 聴講生又は特別聴講学生の許可を受けようとする者は、聴講科目を記載した聴講願書に、履歴書及び最終学校卒業証明書を添えて学長に提出しなければならない。

- 2 聴講生及び特別聴講学生の在学期間は、1年以内とする。ただし、学長の許可を得てその期間を延長することができる。
- 3 特別聴講学生には、第25条の規定を準用し、単位を与えることができる。

(聴講生の聴講証明)

第49条 学長は、聴講生の願い出によりその聴講科目についての聴講証明書(別記第6号様式)を交付する。

(特別研究学生の入学手続及び在学期間)

第50条 特別研究学生として入学の許可を受けようとする者は、研究科目を記載した入学願書に、履歴書を添えて学長に提出しなければならない。

- 2 特別研究学生の在学期間は、1年以内とする。ただし、博士課程の学生においては、学長の許可を得てその期間を延長することができる。

(外国人留学生の出願手続、入学資格及び入学手続)

第51条 本大学院に外国人留学生として入学を志願する者は、次の各号に掲げる書類に所定の検定料を添えて、これを学長に提出しなければならない。

- (1) 外国人留学生入学願書
- (2) 最終出身学校の卒業証明書及び学業成績証明書
- (3) 履歴書
- (4) 健康診断書

- (5) 出身国の戸籍抄本若しくはこれに相当する証明書（旅券若しくは外国人登録証明書を所持する場合は、その写し）
 - (6) 出身国政府又は在日出身国公館の発行する身元保証書
 - (7) 出身学校長又は所属長の発行する推薦書
- 2 外国人留学生として本大学院に入学することのできる者は、入学後に在籍しようとする大学院学生の入学資格に準ずるものとする。
 - 3 入学の選考に合格した者は、学長が指定する期日までに所定の入学金を納付するとともに、出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）第7条の2第1項の規定により交付された在留資格認定証明書の写し及び外国人登録証明書の写しを提出しなければならない。

（博士研究員の登録手続及び登録期間）

第52条 博士研究員の登録を受けようとする者は、研究科目を記載した登録願書に履歴書及び学位記の写しを添えてこれを学長に提出しなければならない。

- 2 博士研究員の登録期間は、1年とする。ただし、学長の許可を受けて引き続き登録を受けることができる。

（博士研究員の研究費用の負担等）

第53条 研究のため必要な材料、薬品等の購入に要する費用は、博士研究員の負担とする。

- 2 博士研究員は、担当研究指導教員の承認を得なければ患者を取り扱い、又は備付けの器具、材料、薬品等を使用することができない。

第11章 補 則

（雑則）

第54条 その他この細則の運用について必要な事項は、学長が別に定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この細則は、平成18年4月1日から施行する。

（適用区分）

- 2 平成16年度以前に入学した者については、第35条の副科目について、副科目1を副科目と読み替え、副科目2は、修得を要しない。

附 則

（施行期日）

- 1 この細則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成29年8月29日から施行する。

附 則

この細則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、令和2年4月1日から施行する

附 則

この細則は、令和3年4月1日から施行する

別表1

大学院医学研究科医科学専攻修士課程の授業科目及び単位数

共通教育科目（16単位、生物学を履修してこなかった学生は基礎生体科学の2単位を加え18単位）

科 目	単位
基礎生体科学	2
人体構造機能学概論	2
分子生命科学概論	2
薬理学概論	1
医科学研究法概論	1
微生物学・ウイルス学概論	2
病理病態学概論	2
社会・予防医学概論	2
臨床医学概論	2
特別講義	2

専門教育科目（特別研究に関連する科目の講義4単位と演習2単位の合計6単位以上）

科 目	単位
環境保健予防医学特論（講義）	4
環境保健予防医学特論（演習）	2
公衆衛生学特論（講義）	4
公衆衛生学特論（演習）	2
地域医療マネジメント学特論（講義）	4
地域医療マネジメント学特論（演習）	2
放射線医学特論（講義）	4
放射線医学特論（演習）	2
臨床病態解析学特論（講義）	4
臨床病態解析学特論（演習）	2
精神医学特論（講義）	4
精神医学特論（演習）	2
リハビリテーション医学特論（講義）	4
リハビリテーション医学特論（演習）	2
麻酔科学特論（講義）	4
麻酔科学特論（演習）	2
救急・集中治療医学特論（講義）	4
救急・集中治療医学特論（演習）	2
総合内科学特論（講義）	4
総合内科学特論（演習）	2
総合外科学特論（講義）	4
総合外科学特論（演習）	2
法医学特論（講義）	4
法医学特論（演習）	2
医学教育・集団医療学特論（講義）	4
医学教育・集団医療学特論（演習）	2
医療データサイエンス学特論（講義）	4
医療データサイエンス学特論（演習）	2
生殖病態医学特論（講義）	4
生殖病態医学特論（演習）	2
生殖保健学特論（講義）	4
生殖保健学特論（演習）	2
発達小児医学特論（講義）	4
発達小児医学特論（演習）	2
小児保健学特論（講義）	4
小児保健学特論（演習）	2

科 目	単位
分子免疫学特論（講義）	4
分子免疫学特論（演習）	2
分子病態解析学特論（講義）	4
分子病態解析学特論（演習）	2
生体分子解析学特論（講義）	4
生体分子解析学特論（演習）	2
病原微生物学特論（講義）	4
病原微生物学特論（演習）	2
分子神経科学特論（講義）	4
分子神経科学特論（演習）	2
糖尿病・内分泌代謝内科学特論（講義）	4
糖尿病・内分泌代謝内科学特論（演習）	2
消化器内科学特論（講義）	4
消化器内科学特論（演習）	2
呼吸器内科学特論（講義）	4
呼吸器内科学特論（演習）	2
循環器内科学特論（講義）	4
循環器内科学特論（演習）	2
脳神経内科学特論（講義）	4
脳神経内科学特論（演習）	2
腎臓・体内環境調節内科学特論（講義）	4
腎臓・体内環境調節内科学特論（演習）	2
血液内科学特論（講義）	4
血液内科学特論（演習）	2
リウマチ・膠原病科学特論（講義）	4
リウマチ・膠原病科学特論（演習）	2
胸部外科学特論（講義）	4
胸部外科学特論（演習）	2
消化器外科学特論（講義）	4
消化器外科学特論（演習）	2
脳神経外科学特論（講義）	4
脳神経外科学特論（演習）	2
整形外科特論（講義）	4
整形外科特論（演習）	2
脊椎脊髄病学特論（講義）	4
脊椎脊髄病学特論（演習）	2

細胞生物学特論（講義）	4
細胞生物学特論（演習）	2
分子機能形態学特論（講義）	4
分子機能形態学特論（演習）	2
システム神経生理学特論（講義）	4
システム神経生理学特論（演習）	2
統合分子生理学特論（講義）	4
統合分子生理学特論（演習）	2
機能調節薬理学特論（講義）	4
機能調節薬理学特論（演習）	2
代謝生物化学特論（講義）	4
代謝生物化学特論（演習）	2
分子遺伝学特論（講義）	4
分子遺伝学特論（演習）	2
発生制御医学特論（講義）	4
発生制御医学特論（演習）	2

形成外科学特論（講義）	4
形成外科学特論（演習）	2
泌尿器科学特論（講義）	4
泌尿器科学特論（演習）	2
視覚病態眼科学特論（講義）	4
視覚病態眼科学特論（演習）	2
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学特論（講義）	4
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学特論（演習）	2
口腔顎顔面外科学特論（講義）	4
口腔顎顔面外科学特論（演習）	2
皮膚病態学特論（講義）	4
皮膚病態学特論（演習）	2
分子病理学特論（講義）	4
分子病理学特論（演習）	2
人体病理学特論（講義）	
人体病理学特論（演習）	

特別研究科目（特別研究科目から特別研究8単位）

科 目	単位
環境保健予防医学特別研究	8
公衆衛生学特別研究	8
地域医療マネジメント学特別研究	8
放射線医学特別研究	8
臨床病態解析学特別研究	8
精神医学特別研究	8
リハビリテーション医学特別研究	8
麻酔科学特別研究	8
救急・集中治療医学特別研究	8
総合内科学特別研究	8
総合外科学特別研究	8
法医学特別研究	8
医学教育・集団医療学特別研究	8
医療データサイエンス学特別研究	8
生殖病態医学特別研究	8
生殖保健学特別研究	8
発達小児医学特別研究	8
小児保健学特別研究	8
細胞生物学特別研究	8
分子機能形態学特別研究	8
システム神経生理学特別研究	8
統合分子生理学特別研究	8
機能調節薬理学特別研究	8
代謝生物化学特別研究	8
分子遺伝学特別研究	8
発生制御医学特別研究	8

科 目	単位
分子免疫学特別研究	8
分子病態解析学特別研究	8
生体分子解析学特別研究	8
病原微生物学特別研究	8
分子神経科学特別研究	8
糖尿病・内分泌代謝内科学特別研究	8
消化器内科学特別研究	8
呼吸器内科学特別研究	8
循環器内科学特別研究	8
脳神経内科学特別研究	8
腎臓・体内環境調節内科学特別研究	8
血液内科学特別研究	8
リウマチ・膠原病科学特別研究	8
胸部外科学特別研究	8
消化器外科学特別研究	8
脳神経外科学特別研究	8
整形外科特別研究	8
脊椎脊髄内科学特別研究	8
形成外科学特別研究	8
泌尿器科学特別研究	8
視覚病態眼科学特別研究	8
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学特別研究	8
口腔顎顔面外科学特別研究	8
皮膚病態学特別研究	8
分子病理学特別研究	8
人体病理学特別研究	

学部の授業科目（学部教育に支障がない範囲において、10単位以内の受講）

大学院保健看護学研究科保健看護学専攻博士前期課程の授業科目及び単位数

共通科目（12単位： 必修科目6単位・選択科目6単位）

（がん看護専門看護師コースの学生は、看護教育論、看護管理論、看護理論、コンサルテーション論のなかから3科目以上履修すること。また、フィジカルアセスメント、病態生理学、臨床薬理学は必ず履修すること。）

科 目	単 位
保健看護学研究法（必修）	2
英語文献講読（必修）	2
保健看護情報統計学（必修）	2
ヘルスケアエシックス（選択）	2
保健看護学概論（選択）	2
健康マネジメント政策論（選択）	2
看護教育論（選択）	2
看護管理論（選択）	2
看護理論（選択）	2
コンサルテーション論（選択）	2
健康測定評価論（選択）	2
健康栄養学（選択）	2
家族看護学（選択）	2
医療と法（選択）	2
フィジカルアセスメント（選択）	2
病態生理学（選択）	2
臨床薬理学（選択）	2

専門領域科目（特別研究に関する科目の講義2単位と演習2単位及びその他の講義4単位以上）

科 目			科 目			
		単 位			単 位	
康 科 学 領 域	健康増進学特論（選択）	2	が ん 看 護 学 特 論 Ⅰ （ 選 択 ）	がん看護学特論Ⅰ（選択）	2	
	健康増進学演習（選択）	2		がん看護学特論Ⅱ（選択）	2	
	運動器疼痛リサーチ&マネジメント学特論（選択）	2		がん看護学特論Ⅲ（選択）	2	
	運動器疼痛リサーチ&マネジメント学演習（選択）	2		がんリハビリテーション看護A（選択）	2	
	発育・育成学特論（選択）	2		がんリハビリテーション看護B（選択）	2	
	発育・育成学演習（選択）	2		緩和ケアA（選択）	2	
	メンタルヘルス学特論（選択）	2		緩和ケアB（選択）	2	
	メンタルヘルス学演習（選択）	2		生 活 ・ 地 域 保 健 学 領 域	母性保健学特論（選択）	2
	社会予防疫学特論（選択）	2			母性保健学演習（選択）	2
	社会予防疫学演習（選択）	2			小児保健学特論（選択）	2
	対人援助コミュニケーション学特論（選択）	2			小児保健学演習（選択）	2
	対人援助コミュニケーション学演習（選択）	2			地域看護学特論（選択）	2
基礎看護学特論（選択）	2	地域看護学演習（選択）	2			
基 礎 看 護 学 領 域	基礎看護学演習（選択）	2	在宅ケア看護学特論（選択）	2		
	高齢者看護学特論（選択）	2	在宅ケア看護学演習（選択）	2		
	高齢者看護学演習（選択）	2	環境保健学特論（選択）	2		
	慢性看護学特論（選択）	2	環境保健学演習（選択）	2		
	慢性看護学演習（選択）	2				
	急性看護学特論（選択）	2				
	急性看護学演習（選択）	2				
	がん看護学特論（選択）	2				
	がん看護学演習（選択）	2				

特別研究科目又は課題研究科目

(特別研究科目から特別研究10単位 又は、課題研究科目から実習10単位と課題研究4単位)

	科 目	単 位
特別 研究 科目	健康増進学特別研究	10
	運動器疼痛リサーチ&マネジメント学特別研究	10
	発育・育成学特別研究	10
	メンタルヘルス学特別研究	10
	社会予防疫学特別研究	10
	対人援助コミュニケーション学特別研究	10
	基礎看護学特別研究	10
	高齢者看護学特別研究	10
	慢性看護学特別研究	10
	急性看護学特別研究	10
	がん看護学特別研究	10
	母性保健学特別研究	10
	小児保健学特別研究	10
	地域看護学特別研究	10
	在宅ケア看護学特別研究	10
	環境保健学特別研究	10

	科 目	単 位
課題研 究科目	がん看護学実習Ⅰ	2
	がん看護学実習Ⅱ	3
	がん看護学実習Ⅲ	3
	がん看護学実習Ⅳ	2
	がん看護学課題研究	4

別表2

大学院医学研究科博士課程の授業科目及び単位数

専攻	領域	科目	種別	授業科目および科目内容	単位	
地域医療 総合医学	地域保健医学	環境保健予防医学	講義	保健情報科学	4	
			演習	保健情報科学演習	2	
			実習	保健情報科学実習	2	
			講義	環境健康科学	4	
			演習	環境健康科学演習	2	
			実習	環境健康科学実習	2	
			講義	健康管理学	4	
			演習	健康管理学演習	2	
			実習	健康管理学実習	2	
		公衆衛生学	講義	健康解析学	4	
			演習	健康解析学演習	2	
			実習	健康解析学実習	2	
			講義	分子遺伝環境疫学	4	
			演習	分子遺伝環境疫学演習	2	
			実習	分子遺伝環境疫学実習	2	
			講義	臨床予防医学	4	
			演習	臨床予防医学演習	2	
			実習	臨床予防医学実習	2	
		地域医療マネジメント学	講義	環境保健医学	4	
			演習	環境保健医学演習	2	
			実習	環境保健医学実習	2	
			講義	疫学方法論	4	
			演習	疫学方法論演習	2	
			実習	疫学方法論実習	2	
	講義		保健予防医学	4		
	演習		保健予防医学演習	2		
	実習		保健予防医学実習	2		
	総合医療医学	放射線医学	講義	画像診断	4	
			演習	画像診断演習	2	
			実習	画像診断実習	2	
			講義	画像下治療 (IVR)	4	
			演習	画像下治療 (IVR) 演習	2	
			実習	画像下治療 (IVR) 実習	2	
			講義	放射線治療	4	
			演習	放射線治療演習	2	
			実習	放射線治療実習	2	
			臨床病態解析学	講義	臨床検査医学	4
				演習	臨床検査医学演習	2
				実習	臨床検査医学実習	2
		講義		臨床検査のための分子生物学	4	
		演習		臨床検査のための分子生物学演習	2	
		実習		臨床検査のための分子生物学実習	2	
		精神医学	講義	臨床検査生理学	4	
			演習	臨床検査生理学演習	2	
			実習	臨床検査生理学実習	2	
			講義	精神医学1	4	
			演習	精神医学1演習	2	
			実習	精神医学1実習	2	
リハビリテーション医学		講義	精神医学2	4		
		演習	精神医学2演習	2		
		実習	精神医学2実習	2		
	講義	精神医学3	4			
	演習	精神医学3演習	2			
	実習	精神医学3実習	2			
	講義	リハビリテーション医学1	4			
	演習	運動機能学1演習	2			
	実習	リハビリテーション医学1実習	2			
リハビリテーション医学	講義	リハビリテーション医学2	4			
	演習	運動機能学2演習	2			
	実習	リハビリテーション医学2実習	2			
	講義	リハビリテーション医学3	4			
	演習	運動機能学3演習	2			
	実習	リハビリテーション医学3実習	2			

専攻	領域	科目	種別	授業科目および科目内容	単位
地域医療 総合医学	総合医療医学	麻酔科学	講義	麻酔科学	4
			演習	病態生理・神経科学演習	2
			実習	麻酔実習	2
			講義	ペインクリニック学	4
			演習	痛みの機構とその治療学演習	2
			実習	ペインクリニック学実習	2
			講義	神経麻酔学	4
			演習	神経麻酔学演習	2
			実習	神経麻酔学実習	2
		救急・集中治療医学	講義	生体侵襲学	4
			演習	生体侵襲学演習	2
			実習	生体侵襲学実習	2
			講義	救急医療体制	4
			演習	救急医療体制演習	2
			実習	救急医療体制実習	2
			講義	E R 診断学その他	4
			演習	専門診療科領域の救急・集中治療に関する論文抄録その他	2
			実習	臓器別重傷病態に関する生理学的、生化学的基礎研究	2
		総合内科学	講義	総合内科学講義 1	4
			演習	総合内科学演習 1	2
			実習	総合内科学実習 1	2
			講義	総合内科学講義 2	4
			演習	総合内科学演習 2	2
			実習	総合内科学実習 2	2
			講義	総合内科学講義 3	4
			演習	総合内科学演習 3	2
			実習	総合内科学実習 3	2
		総合外科学	講義	外科学一般 1	4
			演習	外科学一般 1 演習	2
			実習	外科学一般 1 実習	2
			講義	外科学一般 2	4
			演習	外科学一般 2 演習	2
			実習	外科学一般 2 実習	2
			講義	外科学(乳腺外科におけるリンパ節郭清術)、肺癌外科学	4
			演習	外科学(乳腺外科におけるリンパ節郭清術)演習	2
			実習	外科学(乳腺外科におけるリンパ節郭清術)肺癌外科学実習	2
		法医学	講義	法医学	4
			演習	法医学演習	2
			実習	法医解剖実習	2
			講義	個人識別学	4
			演習	個人識別学演習	2
			実習	個人識別法実習	2
			講義	物体検査学	4
			演習	物体検査学演習	2
			実習	物体検査法実習	2
		医学教育・集団医療学	講義	医学教育学	4
			演習	医学教育学演習	2
			実習	医学教育学実習	2
			講義	集団医療学 1	4
			演習	集団医療学 1 演習	2
			実習	集団医療学 1 実習	2
			講義	集団医療学 2	4
			演習	集団医療学 2 演習	2
			実習	集団医療学 2 実習	2
医療データサイエンス学	講義	医療データサイエンス学 1	4		
	演習	医療データサイエンス学演習 1	2		
	実習	医療データサイエンス学実習 1	2		
	講義	医療データサイエンス学 2	4		
	演習	医療データサイエンス学演習 2	2		
	実習	医療データサイエンス学実習 2	2		
	講義	臨床研究デザイン学	4		
	演習	臨床研究デザイン学演習	2		
	実習	臨床研究デザイン学実習	2		

専攻	領域	科目	種別	授業科目および科目内容	単位
地域医療 総合医学	生殖発達医学	生殖病態医学	講義	生殖内分泌学	4
			演習	生殖内分泌学演習	2
			実習	生殖内分泌学実習	2
			講義	周産期医学	4
			演習	周産期医学演習	2
			実習	周産期医学実習	2
			講義	婦人科腫瘍生物学	4
			演習	婦人科腫瘍生物学演習	2
			実習	婦人科腫瘍生物学実習	2
		生殖保健学	講義	産科婦人科学 1	4
			演習	産科婦人科学 1 演習	2
			実習	産科婦人科学 1 実習	2
			講義	産科婦人科学 2	4
			演習	産科婦人科学 2 演習	2
			実習	産科婦人科学 2 実習	2
			講義	産科婦人科学 3	4
			演習	産科婦人科学 3 演習	2
			実習	産科婦人科学 3 実習	2
		発達小児医学	講義	発達小児科学 1	4
			演習	発達小児科学 1 演習	2
			実習	発達小児科学 1 実習	2
			講義	発達小児科学 2	4
			演習	発達小児科学 2 演習	2
			実習	発達小児科学 2 実習	2
			講義	発達小児科学 3	4
			演習	発達小児科学 3 演習	2
			実習	発達小児科学 3 実習	2
		小児保健学	講義	小児保健 1	4
			演習	小児保健 1 演習	2
			実習	小児保健 1 実習	2
	講義		小児保健 2	4	
	演習		小児保健 2 演習	2	
	実習		小児保健 2 実習	2	
	講義		小児保健 3	4	
	演習		小児保健 3 演習	2	
	実習		小児保健 3 実習	2	
	緩和医療専門医養成コース	緩和医療学	講義	臨床緩和医療学	4
			演習	臨床緩和医療学演習	2
			実習	臨床緩和医療学緩和ケア病棟実習	2
			講義	精神腫瘍学	4
			演習	精神腫瘍学演習	2
			実習	精神腫瘍学緩和ケア病棟実習	2
講義			専門的緩和医療学	4	
演習			専門的緩和医療学演習	2	
実習			専門的緩和医療学実習	2	
構造機能医学	形態機能医学	細胞生物学	講義	細胞生物学 1	4
			演習	細胞生物学演習 1	2
			実習	細胞生物学実習 1	2
			講義	細胞生物学 2	4
			演習	細胞生物学演習 2	2
			実習	細胞生物学実習 2	2
			講義	細胞生物学 3	4
			演習	細胞生物学演習 3	2
			実習	細胞生物学実習 3	2
		分子機能形態学	講義	細胞機能形態学	4
			演習	細胞機能形態学演習	2
			実習	細胞機能形態学実習	2
			講義	生体システム制御学	4
			演習	生体システム制御学演習	2
			実習	生体システム制御学実習	2
			講義	神経情報科学	4
			演習	神経情報科学演習	2
			実習	神経情報学実習	2
専攻	領域	科目	種別	授業科目および科目内容	単位

構造機能医学	形態機能医学	システム神経生理学	講義	認知神経科学	4
			演習	認知神経科学演習	2
			実習	認知神経科学実習	2
			講義	神経生理学	4
			演習	神経生理学演習	2
			実習	神経生理学実習	2
			講義	システム神経科学	4
			演習	システム神経科学演習	2
			実習	システム神経科学実習	2
		統合分子生理学	講義	統合生理学	4
			演習	統合生理学演習	2
			実習	統合生理学実習	2
			講義	分子細胞生理学	4
			演習	分子細胞生理学演習	2
			実習	分子細胞生理学実習	2
			講義	自律神経生理学・循環生理学	4
			演習	自律神経生理学・循環生理学演習	2
			実習	自律神経生理学・循環生理学実習	2
	機能調節薬理学	講義	薬理学一般	4	
		演習	薬理学一般演習	2	
		実習	薬理学一般実習	2	
		講義	中枢神経薬理学	4	
		演習	中枢神経薬理学演習	2	
		実習	中枢神経薬理学実習	2	
		講義	臨床薬理学	4	
		演習	臨床薬理学演習	2	
		実習	臨床薬理学実習	2	
	細胞分子機能医学	代謝生物化学	講義	糖質生化学	4
			演習	糖質生化学演習	2
			実習	糖質生化学実習	2
			講義	タンパク質生化学	4
			演習	タンパク質生化学演習	2
			実習	タンパク質生化学実習	2
			講義	分子細胞機能学	4
			演習	分子細胞機能学演習	2
			実習	分子細胞機能学実習	2
		分子遺伝学	講義	分子遺伝学基礎	4
			演習	分子遺伝学基礎演習	2
			実習	分子遺伝学基礎実習	2
			講義	分子医学	4
			演習	分子医学演習	2
			実習	分子医学実習	2
			講義	分子遺伝学発展	4
			演習	分子遺伝学演習	2
			実習	分子遺伝学実習	2
		発生制御医学	講義	発生医学基礎	4
演習			発生医学基礎演習	2	
実習			発生医学、遺伝子制御学実習	2	
講義			分子発生医学研究指導	4	
演習			発生医学、遺伝子制御学演習	2	
実習			発生医学、遺伝子制御学実習	2	
講義			発生医学、遺伝子制御学に関する先端的知識	4	
演習			発生医学、遺伝子制御学演習	2	
実習			発生医学、遺伝子制御学実習	2	
分子免疫学		講義	免疫学一般について講義	4	
		演習	免疫学演習	2	
		実習	免疫学実習1	2	
	講義	炎症応答に関する講義	4		
	演習	炎症応答に関する論文の抄読と口頭発表	2		
	実習	免疫学実習2	2		
	講義	炎症応答の破綻による病態に関する講義	4		
	演習	各々の実験成果についての口頭発表	2		
	実習	免疫学実習3	2		

専攻	領域	科目	種別	授業科目および科目内容	単位		
機能医学	細胞分子機能医学	分子病態解析学	講義	分子生物学基礎	4		
			演習	分子生物学基礎演習	4		
			実習	分子生物学基礎実習	2		
			講義	ゲノム医科学	2		
			演習	ゲノム医科学演習	4		
			実習	ゲノム医科学実習	2		
			講義	分子病態解析学基礎	2		
			演習	分子病態解析学基礎演習	4		
			実習	分子病態解析学基礎実習	2		
		生体分子解析学	講義	生体分子解析学1	4		
			演習	生体分子解析学1演習	2		
			実習	生体分子解析学1実習	2		
			講義	生体分子解析学2	4		
			演習	生体分子解析学2演習	2		
			実習	生体分子解析学2実習	2		
			講義	生体分子解析学3	4		
			演習	生体分子解析学3演習	2		
			実習	生体分子解析学3実習	2		
		病原微生物学	講義	微生物学1	4		
			演習	微生物学1演習	2		
			実習	微生物学1実習	2		
			講義	微生物学2	4		
			演習	微生物学2演習	2		
			実習	微生物学2実習	2		
			講義	微生物学3	4		
			演習	微生物学3演習	2		
			実習	微生物学3実習	2		
		分子神経科学	講義	細胞内シグナル伝達概論	4		
			演習	細胞内シグナル伝達演習	2		
			実習	細胞内シグナル伝達解析	2		
			講義	細胞極性制御概論	4		
			演習	細胞極性制御演習	2		
			実習	細胞極性解析	2		
			講義	神経細胞分化概論	4		
			演習	神経細胞分化演習	2		
			実習	神経細胞分化実習	2		
		器官病態医学	器官病態内科学	糖尿病・内分泌代謝内科学	講義	臨床内分泌学講義	4
					演習	臨床内分泌学演習	2
					実習	糖尿病・内分泌代謝学実習1	2
					講義	臨床糖尿病学講義	4
					演習	臨床糖尿病学演習	2
					実習	糖尿病・内分泌代謝学実習2	2
講義	分子糖尿病・内分泌代謝学講義				4		
演習	分子糖尿病・内分泌代謝学演習				2		
実習	糖尿病・内分泌代謝学実習3				2		
消化器内科学	講義			消化器腫瘍学	4		
	演習			消化器腫瘍学演習	2		
	実習			消化器腫瘍学実習	2		
	講義			消化器内視鏡学	4		
	演習			消化器内視鏡学演習	2		
	実習			消化器内視鏡学実習	2		
	講義			消化器病態学	4		
	演習			消化器病態学演習	2		
	実習			消化器病態学実習	2		
呼吸器内科学	講義			臨床内科学（呼吸器）	4		
	演習			臨床内科学（呼吸器）演習	2		
	実習			臨床内科学（呼吸器）実習	2		
	講義			呼吸器	4		
	演習			呼吸器演習	2		
	実習			呼吸器実習	2		
	講義			呼吸器疾患	4		
	演習			呼吸器疾患演習	2		
	実習			呼吸器疾患実習	2		

専攻	領域	科目	種別	授業科目および科目内容	単位
器官病態 医学	器官病態内 科学	循環器内科学	講義	循環器内科学	4
			演習	循環器内科学演習	2
			実習	循環器内科学実習	2
			講義	血圧・循環調節学	4
			演習	血圧・循環調節学演習	2
			実習	血圧・循環調節学実習	2
			講義	脈管学	4
			演習	脈管学演習	2
			実習	脈管学実習	2
		脳神経内科学	講義	神経病理学	4
			演習	神経・筋疾患の組織化学的所見をとるための文献抄読その他	2
			実習	神経・筋の組織化学実習	2
			講義	臨床神経生理学	4
			演習	臨床神経生理学演習	2
			実習	臨床神経生理学実習	2
			講義	臨床神経学・臨床神経薬理学	4
			演習	臨床神経学・臨床神経薬理学演習	2
			実習	臨床神経学・臨床神経薬理学実習	2
		腎臓・体内環 境調節内科学	講義	腎臓疾患の病態生理学	4
			演習	腎臓疾患の病態生理学演習	2
			実習	腎臓疾患臨床実習	2
			講義	体内環境調節学（血液浄化医学）の基礎と適応	4
			演習	体内環境調節学の理論と応用演習	2
			実習	体内環境調節学実習	2
			講義	腎・代謝機能疾患の制御と管理	4
			演習	臓器機能修復論演習	2
			実習	腎・代謝機能疾患の制御と管理臨床実習	2
		血液内科学	講義	血液内科学	4
			演習	血液内科学演習	2
			実習	血液内科学実習	2
			講義	血液腫瘍学	4
			演習	血液腫瘍学演習	2
			実習	血液腫瘍学実習	2
			講義	癌免疫学	4
			演習	癌免疫学演習	2
			実習	癌免疫学実習	2
		リウマチ・膠 原病科学	講義	リウマチ・膠原病科学　－総論－	4
			演習	リウマチ・膠原病における検査異常の把握	2
			実習	リウマチ・膠原病　臨床実習Ⅰ	2
			講義	リウマチ・膠原病科学　－各論－	4
			演習	リウマチ・膠原病における治療標的分子の検討	2
			実習	リウマチ・膠原病　臨床実習Ⅱ	2
			講義	リウマチ・膠原病診療の進歩と問題点	4
			演習	リウマチ・膠原病における新規バイオマーカーの追求	2
			実習	リウマチ・膠原病科におけるサブスペシャリティの確立	2

専攻	領域	科目	種別	授業科目および科目内容	単位
器官病態 医学	器官病態外 科学	胸部外科学	講義	心臓外科学一般1	4
			演習	心臓外科学一般1 演習	2
			実習	心臓外科学一般1 実習	2
			講義	心臓外科学一般2	4
			演習	心臓外科学一般2 演習	2
			実習	心臓外科学一般2 実習	2
			講義	呼吸器外科、乳腺外科一般	4
			演習	呼吸器外科、乳腺外科一般演習	2
			実習	呼吸器外科、乳腺外科一般実習	2
		消化器外科学	講義	消化器外科学及び一般外科学	4
			演習	肝胆膵外科学演習	2
			実習	手術実習1	2
			講義	消化器外科学	4
			演習	消化器外科学演習	2
			実習	手術実習2	2
			講義	消化器外科学、腫瘍外科学	4
			演習	肝胆膵疾患及び消化管の腫瘍外科学演習	2
			実習	肝胆膵疾患及び消化管の腫瘍外科学実習	2
		脳神経外科学	講義	脳腫瘍学	4
			演習	脳腫瘍学演習	2
			実習	脳腫瘍学実習	2
			講義	神経再生医学	4
			演習	神経再生医学演習	2
			実習	神経再生医学実習	2
			講義	脳血管障害学	4
			演習	脳血管障害学演習	2
			実習	脳血管障害学実習	2
		整形外科学	講義	整形外科学（運動器学）	4
			演習	整形外科学（運動器学）演習	2
			実習	整形外科学（運動器学）実習	2
			講義	四肢外傷治療学	4
			演習	四肢外傷治療学演習	2
			実習	四肢外傷治療学実習	2
			講義	脊椎外科、脊髄、末梢神経外科学	4
			演習	脊椎外科、脊髄、末梢神経外科学演習	2
			実習	脊椎外科、脊髄、末梢神経外科学実習	2
		脊椎脊髄病学	講義	脊椎脊髄病学1	4
			演習	脊椎脊髄病学1 演習	2
			実習	脊椎脊髄病学1 実習	2
			講義	脊椎脊髄病学2	4
			演習	脊椎脊髄病学2 演習	2
			実習	脊椎脊髄病学2 実習	2
			講義	脊椎脊髄病外科学	4
			演習	脊椎脊髄病外科学演習	2
			実習	脊椎脊髄病外科学実習	2
		形成外科学	講義	形成外科学1	4
			演習	形成外科学1 演習	2
			実習	形成外科学1 実習	2
			講義	形成外科学2	4
			演習	形成外科学2 演習	2
			実習	形成外科学2 実習	2
			講義	形成外科学3	4
			演習	形成外科学3 演習	2
			実習	形成外科学3 実習	2
泌尿器科学	講義	泌尿器科学1	4		
	演習	泌尿器科学演習1	2		
	実習	泌尿器科学実習1	2		
	講義	エンドウロロジー	4		
	演習	エンドウロロジー演習	2		
	実習	エンドウロロジー実習	2		
	講義	泌尿器科学2	4		
	演習	泌尿器科学演習2	2		
	実習	泌尿器科学実習2	2		

専攻	領域	科目	種別	授業科目および科目内容	単位	
器官病態医学	感覚病態学	視覚病態眼科学	講義	眼科診断学	4	
			演習	臨床視覚生理学演習	2	
			実習	手術実習 1	2	
			講義	眼科治療学	4	
			演習	臨床眼薬理学演習	2	
			実習	眼薬理学実習	2	
			講義	遺伝子治療学、先端医療学	4	
			演習	眼科分子生物学演習	2	
		実習	手術実習 2	2		
		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	講義	感染免疫学、耳科学	4	
			演習	臨床感染免疫学、臨床耳科学演習	2	
			実習	手術実習 1	2	
			講義	鼻科学	4	
			演習	臨床鼻科学演習	2	
			実習	手術実習 2	2	
			講義	口腔・咽喉頭科学、頭頸部腫瘍学	4	
			演習	臨床口腔・咽喉頭科学演習、臨床頭頸腫瘍学	2	
		実習	手術実習 3	2		
		口腔顎顔面外科学	講義	口腔腫瘍、顎顔面外傷学	4	
			演習	口腔腫瘍、顎顔面外傷学演習	2	
			実習	口腔腫瘍、顎顔面外傷学実習	2	
			講義	顎関節外科学	4	
			演習	顎関節外科学演習	2	
			実習	顎関節外科学実習	2	
			講義	顎顔面再建外科学	4	
			演習	顎顔面再建外科学演習	2	
		実習	顎顔面再建外科実習	2		
		皮膚病態学	講義	皮膚免疫学	4	
	演習		皮膚免疫学演習	2		
	実習		皮膚免疫学実習	2		
	講義		皮膚病理学	4		
	演習		皮膚病理学演習	2		
	実習		皮膚病理学実習	2		
	講義		皮膚遺伝学・分子生物学	4		
	演習		皮膚遺伝学演習	2		
	実習	皮膚遺伝学実習	2			
	病理病態学	分子病理学	講義	分子細胞病態学	4	
			演習	分子細胞病態学演習	2	
			実習	分子細胞病態学実習	2	
			講義	分子機能形態学	4	
			演習	分子機能形態学演習	2	
			実習	分子機能形態学実習	2	
			講義	実験病理学	4	
			演習	実験病理学演習	2	
			実習	実験病理学実習	2	
			人体病理学	講義	病理形態学概論	4
				演習	病理形態学演習	2
実習				病理形態学実習	2	
講義		病理形態学各論 (1)		4		
演習		病理形態学演習		2		
実習		病理形態学実習		2		
講義		病理形態学各論 (2)		4		
演習		病理形態学演習		2		
実習		病理形態学実習	2			
がん薬物療法専門医養成コース		腫瘍内科学	講義	臨床内科学 (腫瘍内科) 講義 1	4	
			演習	腫瘍内科学演習 1	2	
	実習		臨床腫瘍内科学実習 1	2		
	講義		腫瘍内科学講義 2	4		
	演習		腫瘍内科学演習 2	2		
	実習		臨床腫瘍内科学実習 2	2		
	講義		腫瘍内科学講義 3	4		
	演習		腫瘍内科学演習 3	2		
実習	臨床腫瘍内科学実習 3	2				

大学院保健看護学研究科保健看護学専攻博士後期課程の授業科目及び単位数

共通科目（6単位： 必修科目2単位・選択科目4単位 ）

科 目	単 位
保健看護学研究法（必修）	2
健康管理論（選択）	2
生活支援看護学（選択）	2

専門科目（18単位： 必修科目10単位・選択科目8単位 ）

領 域	科 目	単 位
生涯保健看護学領域	母子保健看護学特論（選択）	2
	成人期保健看護学特論（選択）	2
	高齢期保健看護学特論（選択）	2
地域保健看護学領域	地域保健看護学特論（選択）	2
	後期特別研究（必修）	10

別表3

大学院医学研究科修士課程の成績表

科 目	単 位	判 定	担当教員名・
共通教育科目 (16単位、生物学を履修してこなかった学生は基礎生体科学の2単位を加え18単位)	基礎生体科学	2	優、良、可、不可
	人体構造機能学概論	2	優、良、可、不可
	分子生命科学概論	2	優、良、可、不可
	薬理学概論	1	優、良、可、不可
	医科学研究法概論	1	優、良、可、不可
	微生物学・ウイルス学概論	2	優、良、可、不可
	病理病態学概論	2	優、良、可、不可
	社会・予防医学概論	2	優、良、可、不可
	臨床医学概論	2	優、良、可、不可
	特別講義	2	優、良、可、不可
専門教育科目	○○○○○○学特論(講義)	4	優、良、可、不可
	○○○○○○学特論(演習)	2	優、良、可、不可
特別研究科目	○○○○○○学特別研究	8	優、良、可、不可

大学院保健看護学研究科博士前期課程の成績表

科 目	単 位	判 定	担当教員名 ㊦
共通科目 (12単位、 必修科目6単位 選択科目6単位)	保健看護学研究法(必修)	2	優、良、可、不可
	英語文献講読(必修)	2	優、良、可、不可
	保健看護情報統計学(必修)	2	優、良、可、不可
	ヘルスケアエシックス(選択)	2	優、良、可、不可
	保健看護学概論(選択)	2	優、良、可、不可
	健康マネジメント政策論(選択)	2	優、良、可、不可
	看護教育論(選択)	2	優、良、可、不可
	看護管理論(選択)	2	優、良、可、不可
	看護理論(選択)	2	優、良、可、不可
	コンサルテーション論(選択)	2	優、良、可、不可
	健康測定評価論(選択)	2	優、良、可、不可
	健康栄養学(選択)	2	優、良、可、不可
	家族看護学(選択)	2	優、良、可、不可
	医療と法(選択)	2	優、良、可、不可
	臨床薬理学(選択)	2	優、良、可、不可
	フィジカルアセスメント(選択)	2	優、良、可、不可
	病態生理学(選択)	2	優、良、可、不可
専門領域科目 (8単位)	○○○○○○学特論(講義)	2	優、良、可、不可
	○○○○○○学特論(演習)	2	優、良、可、不可
	△△△△△△学特論(講義)	2	優、良、可、不可
	◇◇◇◇◇◇学特論(講義)	2	優、良、可、不可
特別研究科目 (10単位)	○○○○○○学特別研究	10	優、良、可、不可

大学院保健看護学研究科博士前期課程の成績表

がん看護専門看護師コース

	科 目	単 位	判 定	担当教員名 ㊦
共通科目 (18 単位、 必修科目 12 単位 選択科目 6 単位)	保健看護学研究法 (必修)	2	優、良、可、不可	
	英語文献講読 (必修)	2	優、良、可、不可	
	保健看護情報統計学 (必修)	2	優、良、可、不可	
	ヘルスケアエシックス (選択)	2	優、良、可、不可	
	保健看護学概論 (選択)	2	優、良、可、不可	
	健康マネジメント政策論 (選択)	2	優、良、可、不可	
	看護教育論 (選択)	2	優、良、可、不可	
	看護管理論 (選択)	2	優、良、可、不可	
	看護理論 (選択)	2	優、良、可、不可	
	コンサルテーション論 (選択)	2	優、良、可、不可	
	健康測定評価論 (選択)	2	優、良、可、不可	
	健康栄養学 (選択)	2	優、良、可、不可	
	家族看護学 (選択)	2	優、良、可、不可	
	医療と法 (選択)	2	優、良、可、不可	
	臨床薬理学 (必修)	2	優、良、可、不可	
	フィジカルアセスメント (必修)	2	優、良、可、不可	
病態生理学 (必修)	2	優、良、可、不可		
専門領域科目 (14 単位)	がん看護学特論 I (講義)	2	優、良、可、不可	
	がん看護学特論 II (講義)	2	優、良、可、不可	
	がん看護学特論 III (講義)	2	優、良、可、不可	
	がんリハビリテーション看護 A (講義)	2	優、良、可、不可	
	がんリハビリテーション看護 B (演習)	2	優、良、可、不可	
	緩和ケア A (講義)	2	優、良、可、不可	
	緩和ケア B (演習)	2	優、良、可、不可	
課題研究科目 (14 単位)	がん看護学実習 I	2	優、良、可、不可	
	がん看護学実習 II	3	優、良、可、不可	
	がん看護学実習 III	3	優、良、可、不可	
	がん看護学実習 IV	2	優、良、可、不可	
	がん看護学課題研究	4	優、良、可、不可	

別表4

大学院医学研究科博士課程の成績表

科 目		単 位	判 定	担当教員名・	
主 科 目	講義	〇〇〇〇〇〇学	4	優、良、可、不可	
	演習	〇〇〇〇〇〇学演習	2	優、良、可、不可	
	実習	〇〇〇〇〇〇学実習	2	優、良、可、不可	
	講義	〇〇〇〇〇〇学	4	優、良、可、不可	
	演習	〇〇〇〇〇〇学演習	2	優、良、可、不可	
	実習	〇〇〇〇〇〇学実習	2	優、良、可、不可	
	講義	〇〇〇〇〇〇学	4	優、良、可、不可	
	演習	〇〇〇〇〇〇学演習	2	優、良、可、不可	
	実習	〇〇〇〇〇〇学実習	2	優、良、可、不可	
副科目1	講義	〇〇〇〇〇〇学	4	優、良、可、不可	
	演習	〇〇〇〇〇〇学演習	2	優、良、可、不可	
副科目2	講義	〇〇〇〇〇〇学	4	優、良、可、不可	
	演習	〇〇〇〇〇〇学演習	2	優、良、可、不可	
特別科目		2	優、良、可、不可		

大学院保健看護学研究科博士後期課程の成績表

科 目		単 位	判 定	担当教員名 ㊦
共通科目 (4単位、必修科目2単位、 選択科目2単位)	保健看護学研究法(必修)	2	優、良、可、不可	
	健康管理論(選択)	2	優、良、可、不可	
	生活支援看護学(選択)	2	優、良、可、不可	
専門科目 (12単位、必修科目10単 位、選択科目2単位)	母子保健看護学特論(選択)	2	優、良、可、不可	
	成人期保健看護学特論(選択)	2	優、良、可、不可	
	高齢期保健看護学特論(選択)	2	優、良、可、不可	
	地域保健看護学特論(選択)	2	優、良、可、不可	
	後期特別研究(必修)	10	優、良、可、不可	

別記第1号様式 (第6条関係)

長期履修申請書

年 月 日

和歌山県立医科大学長 様

申請者氏名

㊟

和歌山県立医科大学大学院学則施行細則第6条の規定に基づき長期履修制度の適用について申請します。

記

() 研究科

課 程		専 攻	
主 科 目 又 は 特 別 研 究 科 目			
標 準 修 業 期 間	年 月 日 から	年 月 日	
長 期 履 修 申 請 期 間	年 月 日 から	年 月 日	
備 考			

別記第2号様式 (第12条関係)

編入学・転入学志願書

年 月 日

和歌山県立医科大学長 様

申請者氏名

㊟

和歌山県立医科大学大学院学則施行細則第12条の規定に基づき（編入学・転入学）を申請します。

記

() 研究科

志願課程等	課 程		専 攻	
	主 科 目 又 は 特 別 研 究 科 目			
現 大 学 院	大 学 院 名			
在 籍 状 況	課 程		専 攻	
	主 科 目 又 は 特 別 研 究 科 目			
	学 年	第 学年		
備 考				

別記第3号様式 (第14条関係)

入学前既修得単位認定願

年 月 日

和歌山県立医科大学長 様

申請者氏名

㊟

和歌山県立医科大学大学院学則施行細則第 14 条の規定に基づき、入学前に在籍した大学院において修得した単位を本大学院における授業科目の単位として認定願います。

記

入学前に 在学した 大学院	大学院名			
	課 程		専 攻	
	主科目又は 特別研究科目			
単位修得状況	授業科目			
	単 位 数			
備 考				

別記第4号様式 (第22条関係)

受 講 願

年 月 日

和歌山県立医科大学長 様

研究科

課程

専攻

学年

申請者氏名

㊟

和歌山県立医科大学大学院学則施行細則第 22 条の規定に基づき、下記のとおり学部開講の授業科目を受講したいので許可くださるようお願いいたします。

記

受 講 学 部	
授 業 科 目	
受 講 期 間	年 月 日 から 年 月 日

別記第5号様式 (第23条関係)

単位取得証明書

研究科
課程 専攻
学年
氏名

学部開講の授業科目を受講し、所定の試験に合格し、単位を取得したことを下記のとおり証明する。

記

受講学部	
授業科目	
取得単位数	単位
受講期間	年 月 日から 年 月 日

年 月 日
和歌山県立医科大学長

様式 (第23条関係)

単位取得証明願

年 月 日

和歌山県立医科大学長 様

研究科
課程 専攻
学年

申請者氏名 ㊟

学部開講の授業科目を受講し、試験に合格しましたので、和歌山県立医科大学大学院学則施行細則第23条の規定に基づき、単位取得証明の発行を申請します。

記

受講学部	
授業科目	
受講期間	年 月 日から 年 月 日

様式 (第 42 条関係)

留 学 願	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 80px; margin: 0 auto; display: flex; flex-direction: column; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="text-align: center; padding: 5px;">研究指導 教員印</div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> </div> <p style="margin-top: 20px;">年 月 日</p> <p>和歌山県立医科大学長 様</p> <p>研究科</p> <p>課程 専攻</p> <p>学年</p> <p>申請者氏名 ㊟</p> <p>和歌山県立医科大学大学院学則施行細則第 42 条の規定に基づき次のとおり留学したいので、許可くださるようお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">期 間</td> <td style="text-align: center;">年 月 日 から 年 月 日まで</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">留 学 先 (指導者)</td> <td style="height: 40px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">理 由</td> <td style="height: 80px;"></td> </tr> </table>	期 間	年 月 日 から 年 月 日まで	留 学 先 (指導者)		理 由	
期 間	年 月 日 から 年 月 日まで						
留 学 先 (指導者)							
理 由							

第 6 号様式 (第 49 条関係)

聴 講 証 明 書	
氏 名	
<p>本学大学院 研究科の聴講生として下記のとおり履修したことを証明する。</p>	
記	
聴 講 科 目	
聴 講 期 間	年 月 日 から 年 月 日
<p>年 月 日</p> <p>和歌山県立医科大学長</p>	